

## 平成25年度総会開催

平成25年度の高鷲文化財保護協会通常総会は、研修旅行の行きの中で行った。議題は、前年度行事・決算および本年度行事計画と予算案で、すべて意義なく承認された。参加者は20名で、和田和美副会長の進行のもと、とどこうりなく進められた。なお、欠席者への資料配付は、各地区理事から配布される。

## 平成25年度京都研修旅行報告

今回の研修旅行は、募集を2月21日から3月22日のまだ雪が残っているときに行った。その理由は、5月15日に開催される「葵祭」を研修の中心に企画したために、例年の募集期間より5カ月も早くなったのである。それにもかかわらず、男性15人、女性5人の申込みがあり、予定通りの研修を実施することができた。

まだ日の出前の肌寒い5月15日5時30分に高鷲庁舎を出る予定が多少遅れ、さらに名神高速道路の集中工事にあいながら、10時20分に会場の京都御苑に着いた。

「葵祭」は平安時代以来、国家的な行事として行われてきた数少ない王朝風俗の伝統が残されている祭である。祭儀の路頭の儀（行列）が10時30分から始まり、我々は、京都御苑の観覧席で、最初からこの王朝絵巻を見ることができた。最初に勅使、檢非違使、内蔵使、山城使、牛車、風流傘、斎王代など、平安貴族そのままの姿で列を作り行進し、総勢500余名、馬36頭、牛4頭、牛車2台、輿1台の王朝行列が京都御所を出発し、下鴨神社から上賀茂神社へ向かう、その道のりは約8kmあるそうだ。参加会員も、去年の時代祭と同じくらいよかったという感想であった。



(上左右の写真は路頭の儀の様子)



相国寺方丈にて

「葵祭」見学し昼食後、同志社大学横の相国寺を拝観した。相国寺は足利義満が夢窓疎石・春屋妙葩を開山とする臨濟宗の京都五山の寺で、明徳3年から10年間かけて建立された名刹である。まず方丈の前で記念写真後、本堂（国重文・無畏堂）の天井にある狩野光信筆といわれている「鳴き龍」の説明を受けた。特定の場所で手を打つと反響しするため鳴き龍といわれているのだそうだ。その他禅宗の浴室等を見学した。ここで、鳴き龍に感動した会員の俳句を紹介しよう

「天井の龍を鳴かせてより涼し」（和美）

その後、京都市を後にして亀岡市の出雲大神宮に向かった。出雲大神宮は和銅2年創建といわれ、丹波国一之宮・縁結びの神として知られている。祭神は大國主命と后神の三穗津姫命である。数多くの摂末社が立つ境内は、清浄な空気に包まれ、宮司から説明を受けた会員は全員荘厳な気持となっていた。

翌日はホテルをゆっくり出発し、丹波国の名刹、穴太寺に向かった。穴太寺（天台宗）は西国21番札所として有名で、我々が拝観したときも多くの巡礼者の参拝があり、また、病氣平癒の仏様として親しまれる釈迦涅槃像「なで仏」のある寺としても知られている。さらに、方丈・庫裏の南面に設けられた穴太寺庭園（府名勝）は文化元年に建てられた多宝塔を借景とした庭園で、会員も腰をおろして庭園を見入り、心を癒していた。



出雲大神宮遠景



京都府名勝・穴太寺庭園



庭園を見入る会員

次ぎに再び京都市内に向かい、右京区にある平岡八幡宮に着いた。ここは、弘法大師が神護寺の守護神として自ら描いた僧形八幡神像をご神体として創建された山城国最古の八幡宮である。今回この神社を選んだのは、「花の天井」と呼ばれる44枚の極色彩の神殿内陣の天井花絵が特別公開されたためであった。

研修の最後は、京都嵐山周辺の自由散策であった。会員は、大覚寺・清涼寺・宝厳院の特別拝観を見学するもの、嵐山の渡月橋

周辺を散策するものと各自の思いで自由行動を取り、再び昼食場所に集合して一路帰路につき、高鷲へ夜の8時頃着いた。

ここで、大覚寺・清涼寺を拝観された会員の句を紹介する。



「名刹の回廊に風薫りけり」

(和美)

「柏手の音高々と旅五月」

(和美)

「つばくらめ古刹の門に巢をつくり」

(和美)

最後に、今回の研修旅行についてのアンケート結果を記す。

1 今回の宿泊研修は楽しかったですか。次の研修場所についてお答え下さい。

- A：葵祭・・・1大変よい 31.6% 2 よい 57.9% 3 悪い 10.5% 4 大変悪い 0%  
B：相国寺・・・1 大変よい 52.6% 2 よい 47.4% 3 悪い 0% 4 大変悪い 0%  
C：出雲大神宮・1 大変よい 36.8% 2 よい 63.2% 3 悪い 0% 4 大変悪い 0%  
D：穴太寺・・・1 大変よい 63.2% 2 よい 36.8% 3 悪い 0% 4 大変悪い 0%  
E：平岡八幡宮・1 大変よい 66.7% 2 よい 33.3% 3 悪い 0% 4 大変悪い 0%  
F：嵐山自由散策 1 大変よい 42.1% 2 よい 52.6% 3 悪い 5.3% 4 大変悪い 0%

2 来年度の研修旅行についてお伺いします。

- A：旅行の形態・・・1 日帰り 5.6% 2 宿泊 94.4%  
B：いつ頃・・・1, 5月 33.3% 2, 10月 53.3% 3, ( 6 ) 月  
C：目的地・・・1 京都・奈良方面 26.3% 2 若狭方面 15.8% 4 静岡方面 10.5% 5 長野方面 10.5%

(会員からの研修旅行についての感想は、次号でも掲載する予定)

## お知らせ

1 6月9日(日) 8:00～ 鷲見分校民俗史料収蔵庫清掃と収蔵品の解説

講師：山田幸男 本協会顧問

持ち物：ほうき、雑巾

2 会報の原稿を募集しています。

原稿は俳句、短歌、散文、研究論文 等、何でも結構です。

文化財保護協会会長宅(向鷲見・馬淵)まで応募してください。